

2. 手書き指示図とCT記号

足場部材の設置場所の指示は、建物のCADまたはpdf上に手書きで色分けして指示していただくのが最適です。特にCBSはベトナムで作図していますので、日本語でなくアルファベットと数字で指示をお願いしています。質疑が必要なとき、BIM Assy のWEBオーダーチャットでは、日本語通訳が対応しますのでご安心ください。

CT記号と書き方



- ① 記号は下記の記号を使用します。
- ② 使用するペンは、太いペン（プロッキー「極細・細字」）を推奨します。
ボールペンや色鉛筆は不可です。
- ③ 色の指定はしませんが、図面が白黒ですので、原則として黒は使用しないでください。
※赤・青・緑・紫をメインで推奨します。

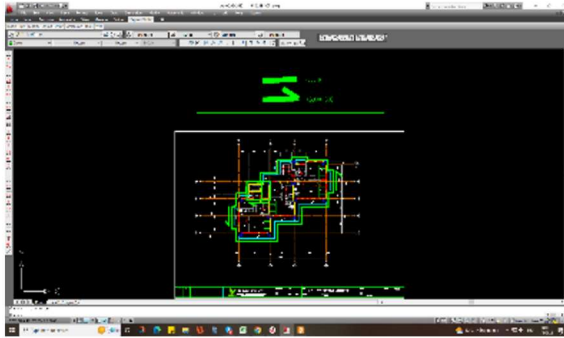
| 記号 | 意味・説明 |
|--|---|
| W=1219 | W=1219(インチ) ※ W=1200と省略しない。 |
| W=914 | W=914(インチ) ※ W=900と省略しない。 |
| W=610 | W=610(インチ) ※ W=600と省略しない。 |
| W=1200 | W=1200 ※ クサビの場合は本足場とする。 |
| W=900 | W=900 ※ クサビの場合は本足場とする。 |
| W=600 | W=600 ※ クサビの場合は本足場とする。 |
| TB: 単管ブラケット足場 TB(w)(D=550) 250+300 | ※ (D=000): 躯体との離れの指定 ※ W: 杉足場板 S: 軽鋼製足場板 A: アンチ ※ 指示が無い場合枠のピッチに依る |
| KB: クサビのブラケット側足場 KB(D=650) 250+400 | KB: クサビのブラケット側足場 ※ (D=000): 躯体との離れの指定 |
| 躯体との離れの指示 D=250~350 | [「=」]: 指定範囲内で計画をする |
| 躯体との離れの指示 D≐ 300~400 | [「D≐」]: 指定範囲の離れを基準として計画する |
| K: 階段 → K2 (W=) | 2: 2スパン折返し 1: 1スパン折返し (W=000): 階段部分の枠幅の指示 →: 階段の上り方向の指示 |
| H: 架柱 ↑↓ H2 | 2: 2スパン 3: 3スパン 4: 4スパン 基本は2段目に設置。 それ以外は別途指示をする。 |
| H1 1スパンの出入口 | H1: 1スパンの出入口。筋交い無し |

| 記号 | 意味・説明 |
|----------------------------|---|
| EV: エレベーター EV() | EV: エレベーター (): スパンや大きさを記入 荷受ステージ(スロープの方向)や荷取ステージはスケッチを書いて指示をする ※ 原則として、スケッチが必要。 |
| AG: 朝顔 AG3-5 | 3-5: 3段目と5段目に必要 |
| AZ: 在来朝顔 AZ3(L=) | 3: 3段目に必要 (L=000): 朝顔の出幅を指示 |
| AH: 頂上養生や出入口養生 AH4(L=) | 4: 4段目に必要 (L=000): 養生の出幅を指示 |
| M: メッシュシート M(I) | M(I): メッシュシートI類 |
| M(II) | M(II): メッシュシートII類 |
| M(III) | M(III): メッシュシートIII類 |
| GN: グリーンネット GN | 指示書の中でMという文字を一文字だけを書くとその何が分かり難いことがある。 ↓ |
| N: 垂直ネット N | 『M』などカギカッコを付けるかMに丸印を付けるなどして、それが指示であると判別し易いようにする。 |
| BO-S: 防音シート BO-S | |
| BO-P: 防音パネル BO-P | |
| BE-S: 防炎シート BE-S | |
| YK: 養生金網 YK | 段数(高さ)の指示をする (例) YK(2) ↑養生金網の枚数が2段。 |

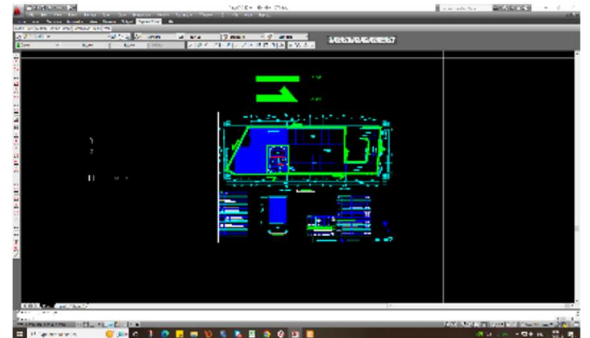
CAD指示図 (例)

(クリックして拡大・印刷出来ます)

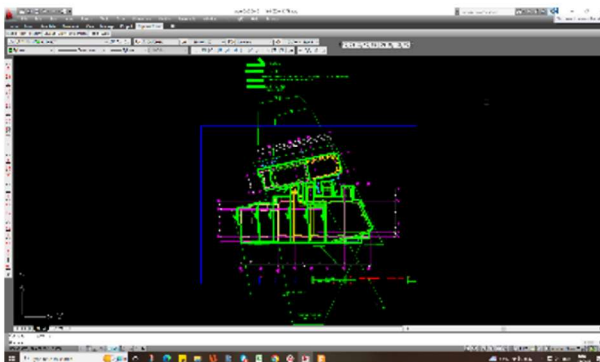
CAD 指示図 例 1



CAD 指示図 例 2



CAD 指示図 例 3



CAD 指示図 例 4

